

靴革命

2019年9月2日

靴業界に身を投じて早や8年が経ちました。

ロコンドは靴から始め、バッグや洋服などファッション全体に拡大してきましたが、ロコンドの核、そしてDNAはやはり『靴』です。

靴業界の重要なテーマ、それはもちろんファッション全体にも共通する課題ですが、それは以下の3つだと考えています。

- ① 『試着』の問題
- ② 『在庫の過剰と欠品』の問題
- ③ 『オムニ化、デジタル化』の問題

9月2日、これらの問題に対する新たな解決策を開始します。
本日はその概要をお伝えします。



LOCONDO, Inc.

靴の日に2019年バージョンを発表します。

ココまでのおさらい①（サービス動画 0:00～0:40）

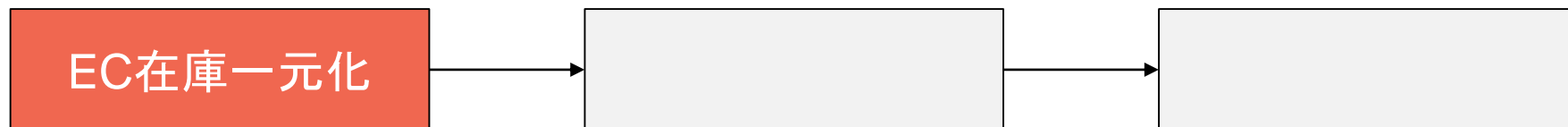
この8年間の「3つの課題」に対する取組のおさらいから致します。

まずは2011年、「**自宅で試着**」のロコンド(LOCONDO.jp)。
試着できないから通販では靴は買わない、という声に対して、返品無料*で「自宅で試着、気軽に返品」できる通販を始めました。

しかしすぐに在庫の過剰と欠品の問題、そして**在庫回転率**を高めなければ皆さまからのお預かり在庫を増やせない、という壁に直面しました。

これを解決する「**在庫一元化**」の第一歩としてブランド公式自社ECも同時運営するBOEM** (ボエム)が始まったのが2012年。

楽天様やYahoo!様、又はマガシークにも同時出店するという**LOCOMALL(ロコモール)**は2015年から開始しました。



* セール品のお客さま事由の返品は返品送料一律¥540。また一部、返品不可アリ

** Brand's Official E-commerce Management

ココまでのおさらい②（サービス動画 0:41～1:16）

それでもまだ**在庫の余剰**や**欠品**、そして在庫回転率は当社が在庫をお預かりする以上、重要な問題でした。

EC領域だけでなくもっと大きな枠組みでの「**在庫一元化**」を実現しなければならない、という問題意識のもと、2015年、「**店舗の補充用フリー在庫**」と在庫一元化する、2つのサービスが生まれました。

一つ目は、ロコンド倉庫でお預かりしている在庫を様々な店舗（路面店、百貨店、他社ECなど）に出荷・返品できる「**e-3PL**」。

二つ目は、店舗の販売員さんが客注としてその場で同在庫を確保し、お客さまへ直送（お支払いは店舗）する「**LOCOCHOC**」。

どれもこれまでブランド様の倉庫で眠っていた店舗の補充用フリー在庫を、EC販売しながら店舗でも売る、という策でした。



ココまでのおさらい③ (サービス動画 1:30~2:00)

更なる「在庫一元化」を実現するため、次に目を付けたのが店頭在庫でした。

しかし既存のPOSでは店舗の販売在庫をリアルタイムで把握する事は困難だったため、ECで同時販売する事は容易ではありませんでした。

その問題解決のため、2017年、生まれたのがクラウド型のPOSレジ、**LOCOPOS(ロコポス)**です。

これによって店舗在庫をリアルタイムでEC販売する事は可能になりました。またPOSレジに必要なキャッシャーとの連携やレシート印刷などの機能も付加しました。

これでMANGO原宿店は運営できたものの、他社さまへの普及はイマイチでした。我々はブランド様のニーズを把握しきれていなかったと反省しました。



ココまでのおさらい④

ブランド様にとって「店舗在庫をリアルタイムでEC販売する」事は沢山あるニーズの中の1個にすぎませんでした。

本当に重要な事は、会社全体の業務をデジタル化し、データ化する「**デジタル・トランスフォーメーション**」。

そして在庫情報だけでなく、あらゆる情報を店舗・EC間で統合する「**オムニ戦略**」の実現でした。

それが実現しなければ店舗在庫との一元化はできないし、それを実現する事自体は在庫一元化に留まらない、業界全体の重要な課題でした。「これを解決出来たら死んでもいい」。そう思える位、重要な問題解決のテーマでした。

その認識のもと、LOCOPOS誕生から2年間、着実に開発を進めつつ、やっとこの「靴革命」の日を迎える見込が立ちました・・・

靴革命

19年9月2日から変わるコト

LOCOPOSやロコンドWMS* とも自動連携されている、クラウド型の基幹システム『LoCore(ロコア) I』がローンチします。

LoCore powered by LOCONDO

パートナー様管理画面サイト

運用管理者テスト 様
hpe1217

仕入発注登録

ホーム > 仕入発注管理 > 仕入発注一覧 > 仕入発注登録

受注・発注

卸売受注管理

仕入発注管理

入荷・出荷

売上

商品

取引先

ユーザー

管理者

テンプレートファイル出力

条件を指定して仕入発注登録用ファイルを出力します

仕入先種別 仕入先

卸売受注 未発注の受注がある商品

品番 (サイズ単位)

1行毎に品番 (サイズ単位) を入力してください

ファイル出力

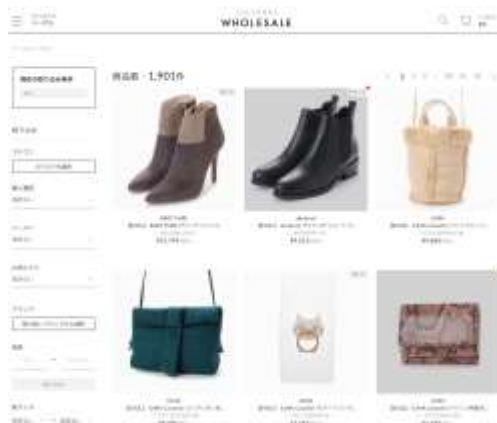
ロコンドの出店パートナーブランド様* はLoCore、LOCOPOPOSを

無 料

で、お使い頂けるようになります(9月費用から)。

これまでLOCOPOPOSの月額費用を払って頂いたパートナー様に対しては、プラットフォームサービス費用にて返金致します。

ECを使って卸売(B2B)が可能なWholesale機能がスタートします。



B2B販売できる在庫はロコンド倉庫在庫に加えて、LoCoreに入力された総在庫(発注予定在庫や他社倉庫在庫など)になります。

またパソコンでの注文だけでなくスマホ対応もしているため、**展示会**で即時注文を受け付ける事も可能です。



Wholesale機能のLOCOCHOC版、
LOCOCHOC Wholesaleも同時スタートします。

AブランドをB小売店へ卸売していて、B小売店で
Aブランドが欠品した場合、これまではAブランドの
補充品がB店まで到着するまでの数週間は欠品
し、売上機会を損失していました。

LOCOCHOC Wholesaleなら店舗でお客様から
直接受注できるだけでなく、ロコンド倉庫から最短、
即日出荷のため、卸品の欠品も解決できます。

従来のLOCOCHOCご利用中の店舗様へ

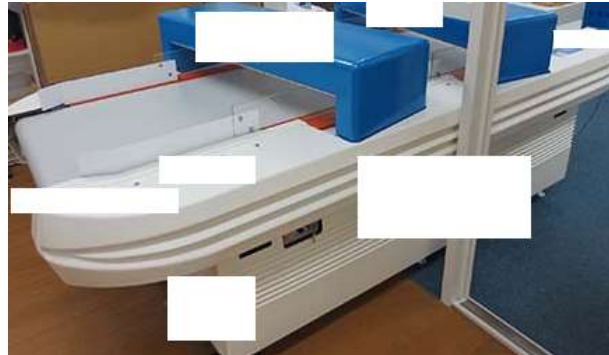
本サービス開始に伴い、従来のLOCOCHOCの
利用方法も変わります。ご注意ください。



小売在庫だけでなく、卸在庫、委託在庫も含めた「**完全な在庫一元化**」を実現するため、**e-3PLサービス**のラインナップが大幅に増えます*。



レントゲン(X線)



コンベア検針機



卸伝票用ドット印刷プリンタ

また、ロコンド倉庫、ロコポートでの日々の「カイゼン」活動の結果、**出荷費用**などの幾つかの料金を**大幅値下げ**させて頂く事が可能になりました。

尚、来年4月には倉庫も拡張するため、従来の「**保管費用(坪単価)無料****」サービスももちろん継続します。

結果、品質面でも費用面でも最高水準の3PLになったと自負しております。

* 一部のB2Bサービスは9月2日以降になる可能性もございます。ご了承下さい。

** 保管料無料には条件がございます。

「試着はしたいけども、返品作業がわずらわしい・・・」

そんなお客様のニーズに応えるため、ロコンドで注文した商品を「店舗で受取、その場で試着」できるCCTR (Click, Collect, Try & Return) サービスが日本全国でスタートします*。



来店効果だけでなく、受注に至った場合、ロコンドから店舗様へ「販売手数料」をお支払いしますので、追加収入も期待できます。

CCTR (Click, Collect, Try & Return) 機能をBOEMでも実装できる事が可能になります*。

この場合、ロコンドからの販売手数料のお支払いは発生しませんが、自社EC顧客様が店舗に来店する絶好の機会になります。

尚、9月2日段階では実装されていませんが、**LOCOPOS**を通じて店舗在庫のEC同時販売を**ON**にしておけば、BOEM上で

- BOEM上での店舗別在庫状況のリアルタイム表示
- 欲しい在庫があれば、ウェブ上での**取り置き**機能(決済不要)

も可能になります。こちらは実装次第、改めてご連絡致します。

Fin

靴革命

2019.9.2 START !!!